

事業計画書

1 連携体代表者の概要

申請者名	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 紀の川市〇〇〇町△-△							
	(ふりがな) 名称	〇〇〇かぶしきかいしゃ 〇〇〇株式会社							
代表者名	代表取締役	山田 太郎	設立時期	2005	年	5	月	20	日
従業員数	20	人	直近の売上高	20,000	千円	資本金	10,000	千円	
事業内容	※会社の主たる事業内容について、1～2行程度で記載してください。								

コメントの追加 [山田5]: 連携体の概要

コメントの追加 [山田1]: 設立年月日を記載してください。

コメントの追加 [山田2]: 提出日時点での従業員数を記載してください。

コメントの追加 [山田3]: 提出する決算書の「売上高」の数字を千円単位で記載してください。

コメントの追加 [山田4]: 提出する決算書の「資本金」の数字を千円単位で記載してください。個人事業主の方は空欄にしてください。

コメントの追加 [山田6]: 共同体の概要

上記と同じように記載してください。

2 共同事業者の概要

申請者名	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 和歌山市〇〇〇町△-△							
	(ふりがな) 名称	△△△かぶしきかいしゃ △△△株式会社							
	現在の生産 活動実施地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 田辺市〇〇〇町△-△							
代表者名	代表取締役	山田 花子	設立時期	2018	年	8	月	10	日
従業員数	2	人	直近の売上高	5,000	千円	資本金	1,000	千円	
担当者名	部署	〇〇部	役職	〇〇部長	氏名	〇〇 ××			
電話番号	〇〇-〇〇〇-〇〇〇	FAX 番号	〇〇-〇〇 〇-〇〇〇	E-mail	〇〇〇〇〇@.....				
事業内容	※会社の主たる事業内容について、1～2行程度で記載してください。								

コメントの追加 [山田7]: 共同事業者の担当

事務連絡の担当者を記載してください。なお、日中連絡がとれる連絡先を記載してください。

※共同事業者が複数になる場合には、共同事業者ごとに概要を記載すること

### 3 事業の要約

新規性・革新性 (200～300文字程度)
※各項目が審査委員会における「選定基準」です。 まずは、「5事業の内容」以降の事業計画書を作成し、それを200～300文字程度でまとめるようにしてください。
実現性 (200～300文字程度)
経営体制・連携体の連携度 (200～300文字程度)
市場性・優位性 (200～300文字程度)
地域への貢献度 (200～300文字程度)

コメントの追加 [山田8]: 「事業の要約」をみて、できる限り「事業の内容」が理解できるようにしてください。

書面審査がありますので、審査委員に分かりやすく書くことがポイントです。

※各項目が審査委員会における「選定基準」です。

まずは、「5事業の内容」以降の事業計画書を作成し、それを200～300文字程度でまとめるようにしてください。

### 4 特記事項

#### (1) 補助金採択実績

(過去3年以内の元気ファンド、農商工連携ファンド採択実績を主に記入、当該補助金の採択実績が無い場合には、他の補助金採択実績を記入すること)

①	補助金名	令和〇〇年度わかやま中小企業元気ファンド助成金	事業主体 (関係省庁)	公益財団法人わかやま産業振興財団
	テーマ名	〇〇〇〇を活用した×××の商品開発	実施期間	令和〇〇年度
②	補助金名	令和〇〇年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金	事業主体 (関係省庁)	中小企業庁
	テーマ名	〇〇〇の開発における×××の実現	実施期間	令和〇〇年度

コメントの追加 [山田9]: 国・県・市町村などの補助金等について

①過去3年以内に採択を受けた補助金

②現在申請中の補助金

を記載してください。

2件以上ある場合は、表を追加してください。

今回の助成事業と同内容で補助金を受けていないかを確認するためのものです。

## (2) 加点項目

・審査における加点項目は以下ア、イ、ウのとおり

加点項目	内容	有/無
ア	和歌山県デザイン経営価値共創支援事業（VALUE）の修了者は、修了書を添付	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>
イ	「パートナーシップ構築宣言」の登録企業又は申請中企業は、「登録済み、申請中」であることが分かる書類を添付	<input checked="" type="radio"/> 有 / 無 <input type="radio"/>
ウ	国の 2050 年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略「実行計画」14 分野の課題の解決に資するものは、様式 4 : GX 計画書を添付	<input checked="" type="radio"/> 有 / 無 <input type="radio"/>

## 5 事業の内容

### (1) 新規性・革新性

#### ① 新商品・新サービスの概要

##### ア 概要

どのような新商品・新サービスを開発するのか、具体的に記載してください。

写真やイメージ図などを工夫して取り入れるようにしてください。

##### イ ターゲット

どのような顧客や市場を新商品・新サービスのターゲットにするのかについて、明確に記載してください。

ターゲット：一般消費者

地理的要件（和歌山県内、近畿府県、全国、海外）や人口的要件（性別、年齢、所得）を考慮してください。

ターゲット：法人

取引状況（既取引先、未取引先）、法人概要（形態、業種等）、所在地等を考慮してください。

##### ウ 場面／価値

新商品・新サービスを提供するに当たって、どのような場面で購入または利用されるかを具体的に記載してください。

また、どのような顧客ニーズを満たすのか記載してください。

（○○を解消、○○に満足、○○が十分、○○は解決など）

新商品・新サービスを得た顧客が得られるメリットについて、具体的に記載してください。

## ②新規性・革新性

新商品・新サービスのコンセプトの新規性・革新性について、具体的に記載してください。

既存市場の商品やサービスと比較し、新商品・新サービスの特徴や用途、その提供方法などがどのように優れているか、また、どのくらい新しい取組であるかを詳細に記載してください。

## (2) 実現性

### ①開発に至った動機・必要性

新商品・新サービスの開発を決意した動機やきっかけ／その必要性などについて、具体的に記載してください。

### ②これまでの開発経緯や進行状況

新商品・新サービスの開発における、これまでの進行状況を記載してください。

どのくらい開発を実施しているか、既に基礎的な部分の試行錯誤を実施しており、分かっていることなどについて記載してください。

### ③事業化における課題

新商品・新サービスを事業化するに当たっての目標を設定し、それを達成する上で、想定される問題（開発課題など）について、具体的に記載してください。

これまでの自社の技術・ノウハウから一歩進んでチャレンジしていかなければならないことや、開発課題だけでなく、コスト面や販売先などについても記載してください。

### ④課題解決方法

③の問題点に対し、どのような解決方法を考えているのかについて、具体的に記載してください。

また、解決が見込めるかについても、具体的（これまでの自社の技術・ノウハウを活用する、新たな技術を取り入れるなど）に記載してください。

さらには、本助成事業で機械装置を取得するのであれば、その必要性及びスペック等について、示してください。

⑤スケジュール

具体的な実施内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
①商品・仕様設計 【〇〇〇株式会社】 〇〇〇について考える。 ×××を実施する。		⇒									
②原材料調達 【×××株式会社】 〇〇、××を輸入する。			⇒								
③機械装置調達部品調達及び組立 【〇〇〇株式会社】 機械装置の発注、納品			⇒								
④試作開発 【〇〇〇株式会社】 【×××株式会社】 1回目は〇月頃実施 2回目は〇月頃実施		⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒			
⑤デザイン・パッケージ作成 【〇〇〇株式会社】						⇒	⇒	⇒			
⑥展示会・商談会出展 【〇〇〇株式会社】 【×××株式会社】 サンプル評価									⇒		

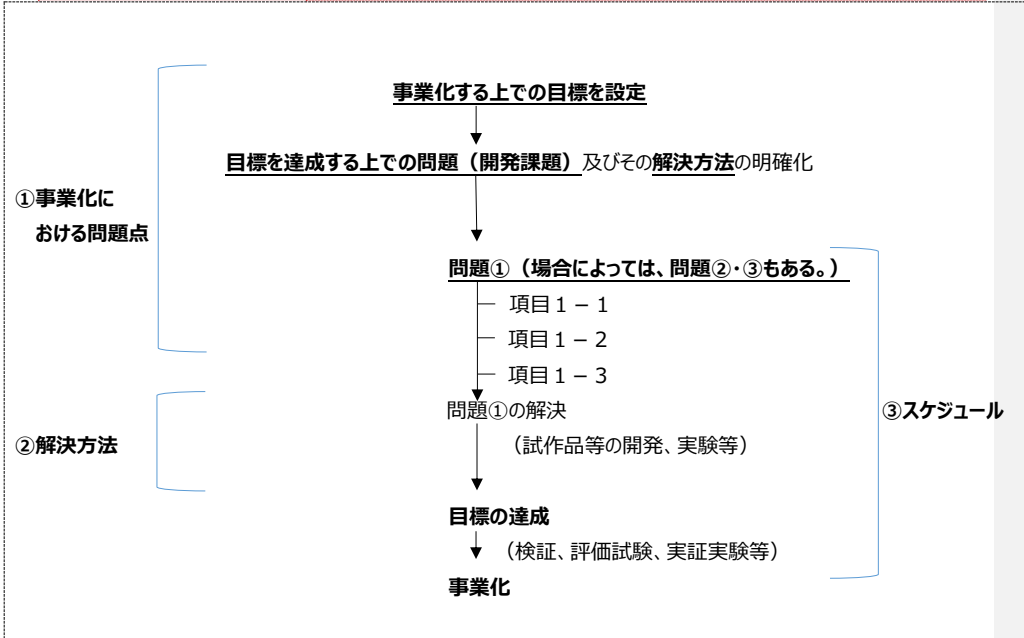
コメントの追加 [山田10]: 連携体代表者と共同事業者の担当を【】にて記載してください。

**(3) 経営体制・連携体の連携度**  
との整合性について、確認してください。

助成事業期間内（4月～2月）で、実際に取り組む内容について、項目を上げて具体的に記載してください。

時期については、⇒で記入するようにしてください。

**(参考) 事業化までのイメージ**



コメントの追加 [山田11]: 参考です。後ほど、削除してください。

**(3) 経営体制・連携体の連携度**

① 連携体構成員の役割等

	連携体構成員	連携体における役割	活用する経営資源 ※
連携体 代表者	〇〇〇株式会社	〇〇〇の商品設計・企画 〇〇〇の試作開発 〇〇〇に関すること 〇〇〇の販売	・〇〇〇〇 ・〇〇〇〇 ・〇〇〇〇
共同 事業者	△△△株式会社	×××の原材料の選定、供給 ×××の試作開発 ×××に関すること	・△△△△ ・△△△△ ・△△△△

コメントの追加 [山田12]: 連携体代表者と共同事業者の役割分担について、具体的に記載してください。それぞれの経営資源（持ち寄る商品、設備、技術、ノウハウ等）を記載し、いかに連携することで新商品・新サービスの開発がうまくいくのかをアピールしてください。  
  
上記の⑤スケジュールとの整合性に注意してください。

※「活用する経営資源」欄には、持ち寄る商品、設備、技術、ノウハウ等の経営資源の内容を記載すること。

**(4) 市場性・優位性**

① 市場性

ア ターゲットとする市場規模と成長性

統計資料や消費者動向調査、これまでの自社における販売数などから算出してください。

具体的な数字を示した上、根拠となるような参考資料情報を記載するようにしてください。

新商品・新サービスがターゲットとする市場が今後、どの程度成長する見込みがあるかを具体的に記載してください。できる限り昨年度の市場規模と今年度の市場規模を比較した数字や市場動向調査資料などを根拠としながら、記載するようにしてください。

#### イ 予想利用率

顧客が新商品・新サービスを購入・利用する頻度（月〇回、売上げの〇%など）の予想を記載してください。

類似製品や自社既存製品などの毎月、毎週、毎日の利用回数などから推測し、具体的に記載してください。

#### ウ 予想単価

想定している単価（1台当たり、1個当たり、1箱（10個入り）当たりなど）を記載してください。

類似製品や市場価格の単価を参考にしながら、記載してください。

### ②優位性

#### ア 既存商品／類似品との差別化

競合する製品・サービスを価格等も含めて列挙し、新商品・新サービスの差別化ポイントを具体的に記載してください。

#### イ 新商品・新サービスの販売方法

新商品・新サービスの販売方法／販売先見込／技術・ノウハウなどについて、具体的に記載してください。

### （5）地域への貢献度

地域経済に対して貢献できるポイントや経済的な波及効果、また、経済面以外での地域への貢献（廃棄物の有効活用や名産品の開発による地域活性化等）について、具体的に記載してください。